



2024年度KOMAGINO FESTIVALは、11月23日(土・祝日)に無事に開催されました。2020年に始まった新型コロナウイルス感染症の影響で、当院での行事や研究会、プログラムの開催が困難な状況が続きましたが、その中で「うかふわプロジェクト」が誕生し、少しでも患者様や職員の皆様の笑顔を増やすためにレクリエーション委員会が小さなイベントを開催してきました。2023年度には集合形式でのコンサート鑑賞や大道芸鑑賞、美術展など、イベントの幅が広がり、2024年度にはコロナウイルス感染症が5類に分類されてから1年が経過することもあり、KOMAGINO FESTIVALの実施が決定しました。約十ヶ月の準備期間を経て、当日を迎えることができました。

今年度のフェスティバルの目玉である講演会では、田副院長にご講演いただきました。講演会および各プログラムの詳細については、他の皆様の記事をご覧ください。

当日は天候にも恵まれ、地域の方々、支援者の方々、当法人のご家族、OB・OGなど多くの方々にご参加いただきました。特に印象的だったのは、入院患者様が多く参加し楽しんでいただけただけです。A棟の1階スペースをフルに活用し皆が集い、学び、味わい、楽しめるフェスティバルとなりました。副実行委員長の岸副部長、事務局を担当していただいた加藤課長、スパーバイザーとしてご助言いただいた吉野先生をはじめ、実行委員の皆様ひとりひとりの尽力と、当日お手伝いいただいた職員の皆様の力と機転の利いたアイデア、そして組織のチームワークにより、無事に成し遂げることができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

リカバリー総合応援部 部長
レク委員会委員長 萩原 道子

●知ろう・学ぼう
アルコール インターネット・ゲーム
依存症について学ぼう はちまる

アルメックはRPG合同で『アルコール依存症とインターネット・ゲーム依存症について学ぼう』と題し啓蒙活動として出展しました。出展内容はアルコールが飲める・飲めない体質のパッチテスト、依存度を測定するゲームズテストを実施し150名近くの方々に体験頂きました。アルコールクイズでは「アルコールは飲料であり薬物ではない」の項目において、ゲーム依存クイズでは「スマホを買い与える際、親がルールを決める方が良い」の項目において不正解率が高く、多くの方に正しい知識を知って頂く機会となりました。

リカバリー総合応援部 アルメック科長 玉城 久江



食堂も綺麗に飾り付け

A棟
食堂
グリーンホール

中庭
ステージ



多くの参加者の方々に見守られて開会

D
棟
体育

●講演会
田副院長 “こころの健康に大切な睡眠”



講演会では、副院長の田先生が、“こころの健康に大切な「睡眠」”というテーマでご講演してくださいました。当日は100名の方が田先生の講演を求めていらっしゃっており、先生が日頃診療されている患者様をはじめ参加者全員が、先生の言葉に熱心に耳を傾けていらっしゃいました。

ご講演内容も非常に分かりやすく“睡眠とはそもそも何なのか”という基本的なことから、睡眠に関していまだ解明されていないことまでお話いただき、スタッフとしても目から鱗が落ちるような体験ができました。非常に興味深く、そして楽しい講演会でした。

生活医療部心理科 松阪 表



ドラマチック・ガマン氏の大道芸は大盛況



病院出張アイドル 吉野みずほさんのコンサートではホールが満員に

●音楽イベント
デイケア合唱団モンターニャ
歌声をあわせ、心をあわせる

合唱が人の心を動かすのはなぜでしょうか。私は「他者と息をあわせ、歌声をあわせ、心をあわせる社会性」が存在しているからだと思います。自分が楽しければ良いというのは合唱になりません。一緒に歌う仲間、その中の自分、さらに聴衆がいる。様々な人々との関わりの中で、自分の歌声と仲間の歌声が呼び合って合唱になる。指導に関わり、それは精神科のリカバリーにおいて、なかなか大切な事なのではないかと素人なりに感じました。

歌声をあわせ、心をあわせ取り組んできたモンターニャの一員として音楽を共有できた事を心から嬉しく思います。

リカバリー総合応援部 サービスステーション駒木野 小松 美紀



正門ではポップな看板が参加者の方をお迎え

E棟
ホール